



なぞって練習

惟光の家の隣に、新し
い檜垣を外囲いにして、
建物の前のほうは上げ
格子を四、五間ずつと
上げ渡した高窓式に
なっていて、新しく白
い簾を掛け、そこから
は暑いきれいな感じの
する額を並べて、何人
かの女が外をのぞいてい
る家があった。高い窓
に顔が当たっているその
人たちは非常に背の高
いもののように思われて
ならない。

■参考

※檜垣【ひがき】

※格子【こうし】

※簾【すだれ】

(青空文庫のフリガナあり)